

平成22年度一般会計当初予算説明資料

2款 総務費

2項 企画費

男女共同参画推進課（内線：7075）

1目 企画総務費

（単位：千円）

事業名	本年度	前年度	比較	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起 債	その他	一般財源	
男女共同参画普及啓発事業	7,583	6,989	594				7,583	
トータルコスト	21,298千円（前年度24,388千円）[正職員：1.7人 非常勤：0.4人]							
主な業務内容	各種講座企画・実施、県民企画講座共催実施に係る情報提供・広報支援・経費支払等、補助金事業公募・選定及び補助金交付事務							
工程表の政策目標（指標）	理解者の裾野拡大、新たな主体との関係づくり							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

男女共同参画を進めるための理解やリーダーとなる者を増やすための普及啓発・人材育成及び推進団体等の活動支援を行う。

2 主な事業内容

区 分	予算額	内 容
各種講座（普及啓発）	1,773	(1) 男女共同参画理解者の裾野拡大 ○共同参画時代の自分磨きセミナー（3/6を民間委託） (2) 男性の意識改革 ○共同参画時代のパパカ養成フォーラム（民間委託）
各種講座（人材育成）	2,621	(1) 女性のエンパワーメント・リーダー養成 ○まちを元気にする女性塾（市町村と連携、民間委託） ○県民による企画提案型委託事業 (2) 関係者の意識向上 ○女性相談にかかわる相談員等のための基礎講座 ○男女共同参画基礎研修
活動支援	3,189	(1) 男女共同参画団体活動支援補助金 県内の団体が行う男女共同参画を進めるための事業に助成(100千円×6事業) (2) よりん彩活動支援事業 県民が企画し開催する講演会、小規模グループで開催する自主学習会等の支援 (3) よりん彩学びのサロン 市町村担当者が男女共同参画に関する理解を深め、担当業務に関する情報交換ができるネットワーク構築の場を提供

3 これまでの取組状況、改善点

(1) これまでの取組状況

- ・男女共同参画についての理解者の裾野拡大を目的に様々な切り口で普及啓発を行ったことにより、新たな関心層の掘り起こしにつながった。
- ・事業実施において民間団体との連携、男性の参画等を進めたことで、協力者が増加している。

(2) 改善点

- ・業務の外部化等により事業の担い手の育成を図り、多様な主体による男女共同参画社会づくりを推進する。